

令和6年度 家庭教育支援専門研修会 開催要項

1. 趣 旨

家庭を取り巻く環境が変化する中、地域において、全ての保護者が安心して家庭教育を行うことができる支援体制の仕組みづくりを行い、地域のニーズを踏まえた家庭教育支援の取組を行うことが重要である。

とりわけ、家庭教育支援員においては、相談対応や情報提供時等に、保護者と接することが多いことから、対人関係スキルの向上を図ることが必要である。

そこで、各地域で家庭教育支援活動に取り組む関係者等が集まり、家庭教育支援活動における専門的なスキルを学び、深めることで、県内家庭教育支援活動のさらなる充実を図るために本研修を実施する。

2. 日 時 令和6年9月12日（木）13:30～16:30（受付開始 13:10～）

3. 会 場 滋賀県庁東館7階大会議室

4. 参加形態 会場参加またはオンラインによる参加

5. 対 象

- (1) 国庫補助事業「地域における家庭教育支援基盤構築事業」実施および実施検討市町担当者
- (2) 「学校を核とした地域力強化プラン」事業担当者、学校関係者
- (3) 家庭教育支援員、家庭教育支援員として活動を目指す方、家庭教育支援チーム関係者等、地域学校協働活動関係者
- (4) 各市町教育委員会家庭教育担当者、各市町教育委員会教育相談担当者、各市町児童福祉主管課子育て支援担当者
- (5) 民生委員・児童委員
- (6) 子育てサポーター、子ども家庭相談員、スクールソーシャルワーカー、子ども食堂関係者、フリースクール関係者等
- (7) 教職員、県および市町の社会教育委員、社会教育主事、社会教育士

6. 内 容

13:30～13:40 ○開会あいさつ

13:40～14:50 ○講演 「配慮を要する家庭への寄り添いと支援～つながりの大切さ～」

講師 新崎 国広 氏 一般社団法人ボランティアセンター支援機構おおさか 代表理事
ふくしと教育の実践研究所 SOLA(Social-Labo) 主宰

15:00～16:20 ○グループ別協議

「配慮を要する家庭への対応について」（具体的な事例をもとに）

7. その他

○会場参加には定員（80名）を設けております。定員になり次第、会場参加申込みを締め切らせていただきます。

※御都合のつく方は、下記の実践交流会にもぜひ御参加ください。

○第3回【家庭教育支援実践交流会】※県内の取組事例を知り、自分たちに活かす機会に！
「届ける家庭教育支援のこれから～みつめなおして、よりよく～」

令和7年1月23日（木）13:30～16:30 滋賀県立男女共同参画センター